

昆虫食新聞

目比虫食新聞

岡山市立御南中学校
メイン記事 藤若千与
2023年8月20日

兼昆虫食の歴史

近代	中世	古代
江戸時代には、昆虫食の歴史は、イナゴの歴史と深く結びついている。イナゴは、天保の飢饉の際に、人々の食糧不足を救った。また、戦時中は、昆虫食が栄養補給に活用された。現代では、環境問題や食料不足の観点から、昆虫食が注目されている。	中世には、昆虫食が宗教的儀式や薬材として利用された。また、一部の地域では、昆虫食が日常的な食糧の一部となっていた。昆虫食の歴史は、文化や社会の変化とともに進歩してきた。	古代には、昆虫食が世界各地で食べられていた。特に、メキシコのメソアメリカでは、昆虫食が重要な食糧となっていた。また、古代中国でも、昆虫食が食べられていたという記録がある。

昆虫食企業

岡山県で育った昆虫食企業を紹介する。

昆虫食の未来

昆虫食の未来について考える。

コオロギ
100gあたり
タンパク質 80g
脂肪 10g
炭水化物 10g
繊維 10g

クワガタ
100gあたり
タンパク質 70g
脂肪 10g
炭水化物 10g
繊維 10g

ミルワーム
100gあたり
タンパク質 70g
脂肪 10g
炭水化物 10g
繊維 10g

ハチ
100gあたり
タンパク質 80g
脂肪 10g
炭水化物 10g
繊維 10g

セミ
100gあたり
タンパク質 80g
脂肪 10g
炭水化物 10g
繊維 10g

インタビュー

昆虫食について話聞いてみました。2人のプロに聞いてみました。

プロフェッショナル
本日のプロフェッショナルは、
「シロ」の専門家・山田哲也さんと、
「クワガタ」の専門家・藤若千与さん。
各分野は取り扱わず、昆虫食について
話を聞いてみました。

山田哲也さん
「シロ」は、主に岡山県を中心に
産出される。主に岡山県を中心に
産出される。主に岡山県を中心に
産出される。

藤若千与さん
「クワガタ」は、主に岡山県を中心に
産出される。主に岡山県を中心に
産出される。主に岡山県を中心に
産出される。

SDGsと昆虫食の関係
SDGsとは、持続可能な開発目標のこと。
昆虫食は、SDGsの達成に貢献している。
昆虫食は、SDGsの達成に貢献している。
昆虫食は、SDGsの達成に貢献している。

プロフェッショナル
山田哲也さん
山田哲也さん

インタビュー
山田哲也さん
山田哲也さん

インタビュー
藤若千与さん
藤若千与さん

調理レシピ
クワガタとミルワームの料理

完成
クワガタとミルワームの料理

感想
昆虫食について

「陸えび」JAPAN
陸えびの歴史

SDGsと昆虫食の関係
昆虫食は、SDGsの達成に貢献している。

感想
昆虫食について

寸評

「昆虫食」という今話題のテーマを、歴史も勉強してよく整理された紙面に仕上げました。イラストと写真の使い方が効果的です。食と環境保護、2分野の専門家のインタビュー記事が光っています。